

授業科目	経営学入門				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	TO11301J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-4 DP2-2 DP3-1			
担当教員	劉 明							
授業概要	企業の代表的な経営資源は「ヒト」「モノ」「カネ」である。かつては企業経営を考えると、「モノ」と「カネ」に重きが置かれることが多かった。しかし最近では、「これからは組織や人がより重要だ」「人のマネジメントが今後の企業経営の鍵だ」という声がよく聞かれている。本講義では、組織とマネジメントの概念や役割等具体的な内容に触れながら、人の強み・弱み、マネジメントとイノベーションの使命や方法及び戦略について学ぶ。企業の事例などを挙げてわかりやすく解説する。それと同時に授業の内容と関係あるビデオの活用も図る。							
学生が達成すべき行動目標	1.組織とマネジメントの概念や役割を理解することができる。 2.マネジメントの使命を認識することができる。 3.マネジメントの方法を把握することができる。 4.マネジメントの戦略を理解することができる。 5.イノベーションの意味と意義を理解することができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	0	30	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)			30		10	10	50	
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)			10		10	5	25	
関心・意欲 (DP3-1)			10		10	5	25	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
組織マネジメントを理論的に正しく理解し、社会生活の様々な場面において積極的に実践できる。				組織マネジメントについて理解し、人に説明することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション			講義		該当部分の復習		30

	シラバスの内容、講義の進め方、受講上の注意を説明する。			
2	組織マネジメントとは 組織とマネジメントの概念及び役割	講義	該当部分の復習	60
3	企業とは 企業と社会、企業の目的	講義	該当部分の復習	60
4	企業の基本機能 マーケティングとイノベーション	講義	該当部分の復習	60
5	生産性の向上 生産性の向上とは、生産性向上に影響する要因	講義	該当部分の復習	60
6	マネジメントの技能(1) 意思決定とは、意思決定の方法、 意思決定と企業の使命	講義	該当部分の復習	60
7	マネジメントの技能(2) コミュニケーションとは、コミュニケーションの成立	講義	該当部分の復習	60
8	企業の使命と事業の定義(1) 企業の使命と事業の定義について 「企業の使命」と「事業の定義」の関係 (外部講師による講義)	講義	該当部分の復習	60
9	企業の使命と事業の定義(2) 事業の定義と発展、事業再定義の流れ	講義	該当部分の復習	60
10	企業の使命と事業の定義(3) 事業の目標、目標設定に必要なバランス	講義	該当部分の復習	60
11	戦略計画(1) 戦略計画とは何か、戦略計画のプロセス	講義	該当部分の復習	60
12	戦略計画(2) 行動を決める際の2つの指針	講義	該当部分の復習	60
13	責任と保障 2つの保障と3つの条件	講義	該当部分の復習	60
14	人の強み・弱み 責任・権限・権力の関係、人の強み・弱み	講義	該当部分の復習	60
15	総括	講義	総復習	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	マーケティングの基礎知識があることが望ましい。			
テキスト	資料を配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	P. F. ドラッカー『[エッセンシャル版]マネジメント 基本と原則』 その他は、授業中指導			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 少しでも長く勉強を続けること。</li> <li>2. 企業でアルバイトをすること。</li> <li>3. 「WBS」など企業経営関係の番組を見ること。</li> </ol>			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	達成度評価の「そのほか」とは、授業への参加・貢献度です。単に出席しているだけでなく、(意義のある)意見を発言してくれたり、積極的に質問・提案をしてくれたり、といったことが評価されます。			

